

# 東日本大震災からの復興覚書

早稲田大学特命教授 伊藤 滋

## 東日本大震災の概要

発生日時	平成23年3月11日(金)14時46分
震源	牡鹿半島の東南東130km付近
震源域	岩手県沖から茨城県沖(長さ約450km、幅約200km)
マグニチュード	9.0
震度	震度7 宮城県北部
	震度6強 宮城県南部・中部、福島県中通り・浜通り、茨城県北部・南部、栃木県北部・南部
	震度6弱 岩手県沿岸南部・内陸北部・内陸南部、福島県会津、群馬県南部、埼玉県南部、千葉県北西部

## 被害の概要

(2014.02現在)

人的被害	
死者	15,884名
行方不明者	2,636名
負傷者	6,147名
震災関連死	2,916名
建物被害	
全壊	127,290戸
半壊	272,788戸
一部損壊	747,989戸



## 被災地の復旧 [ビフォー & アフター]

### 2011年 被災地視察行程 7/2(土)～7/5(火)

- 7/2 羽田空港～三沢空港  
三沢～八戸～階上～久慈～野田～  
普代～田野畑～岩泉～田老(宮古)～  
浄土ヶ浜(宮古)[泊]
- 7/3 宮古～山田～大槌～鵜住居(釜石)～  
釜石～越喜来(大船渡)～大船渡～  
陸前高田～気仙沼～志津川(南三陸)～  
大川小(石巻)～雄勝(石巻)～松島[泊]
- 7/4 女川～石巻～東松島～塩竈～  
仙台(宮城野・若林)～名取～岩沼～  
山元～新地～相馬[泊]
- 7/5 相馬～南相馬～山元～新地(視察終了)  
福島駅～東京駅



### 2012年 被災地視察行程 8/3(金)～8/7(火)

- 8/3 羽田空港～三沢空港  
三沢～八戸～階上～久慈～野田～  
普代～田野畑～岩泉～  
浄土ヶ浜(宮古)[泊]
- 8/4 田老(宮古)～宮古～山田～大槌～  
鵜住居(釜石)～釜石～  
越喜来(大船渡)～大船渡[泊]
- 8/5 大船渡～陸前高田～気仙沼～  
志津川(南三陸)～大川小(石巻)～  
雄勝(石巻)～女川～石巻～  
東松島～松島[泊]
- 8/6 松島～塩竈～仙台(宮城野・若林)～  
名取～岩沼～山元～相馬[泊]
- 8/7 相馬～新地～南相馬(視察終了)  
福島駅～東京駅



### 201 被災地視察行程 10/10(木)～ 10/14(月)

- 10/10 羽田空港～三沢空港  
三沢～八戸～階上～久慈～野田～  
普代～田野畑～岩泉～  
浄土ヶ浜(宮古)[泊]
- 10/11 田老(宮古)～宮古～山田～大槌～  
鵜住居(釜石)～釜石～  
越喜来(大船渡)～大船渡～  
陸前高田～気仙沼[泊]
- 10/12 陸前高田～気仙沼～  
志津川(南三陸)～大川小(石巻)～  
雄勝(石巻)～女川～石巻～  
東松島～松島[泊]
- 10/13 松島～塩竈～仙台(宮城野・若林)～  
名取～岩沼～山元～新地～相馬[泊]
- 10/14 相馬～南相馬～浪江(視察終了)  
福島駅～東京駅



### 被災地域の地域区分

- 地域①: リアス式海岸型(小規模農漁村型)**  
三陸海岸の北部に見られるタイプで、陸地の高い山地がその大半  
海側に傾し、平地や海岸地が少ない。被害は海岸沿いの漁村や海  
波の遡上によりある程度の被害まで及んだ。
- 地域②: リアス式海岸型(大規模型)**  
三陸海岸の南部に見られる典型的なリアス式海岸のタイプで、扇状  
地の遡地に工業地帯など密度の高い市街地の広がる平地の工場  
や住宅地が被災した。
- 地域③: 平地型(都市型)**  
北上川の肥沃な扇状地が海に面して広がる平坦な市街地のタイプ。  
工場や住宅地など市街地が被害を受けた。
- 地域④: 小規模丘陵地型**  
松島湾を取り囲む丘陵地にある小規模な市町村。松島湾にある  
島が自然の防波堤としての役割を果たし、津波の高さが低かったこ  
と、松島湾の内外で津波被害が自然と区別された。
- 地域⑤: 平地型(農地型)**  
海岸線が離れて平坦な山を平野で内陸に入っても高被害が少ない  
タイプ。被害は内陸の農地の域まで及んだ。

### 2011.07 久慈市 久喜地区

・海からの高さの差が被害を分けた集落



2013.10 久慈市 久喜地区

3

・一部住宅が再建



2012.08 野田村

2

・仮設店舗がオープン



2011.07 普代村

1

・普代水門(普代川を遡る津波を阻止)

高さ15.5m  
管理用通路の落下はあったが  
上流側市街地の浸水被害なし



2011.07 久慈市

1

・久慈湊小学校の津波教育の成果



「津波防災プロジェクト」(総合学習)の中で、子どもたちが、個人邸の庭を避難場所として提案、土地所有者とも交渉し、正式な避難場所に

2013.10 野田村

3

・災害公営住宅の整備



2012.06 普代村

2

・破損した管理用通路の復旧工事



2011.07 野田村

1

・ボランティアによるがれき撤去



2013.10 野田村

3

・高台移転用地の造成



2013.10 普代村

3

・復旧した管理用通路



2011.07 普代村 太田名部地区

1

・津波を防いだほぼ唯一の防潮堤

防潮堤の高さ15.5m  
(報道によれば津波は14mの高さまで到達)



2011.07 田野畑村

1

・羅賀荘(海辺のホテル)3階まで浸水



2011.07 宮古市 田老地区

1

・田老防潮堤(万里の長城)の被災

防潮堤の高さ10m



2012.06 普代村 太田名部地区

2

・防潮堤によって震災前と変わらない風景



2012.08 田野畑村

2

・津波被害を受けた低層部の改修工事



2012.08 宮古市 田老地区

2

・従前の防潮堤より高くして再建を決定(10m→14.7m)

X型の堤防は交差部を分離し2重堤防に  
堤防より海側は非可住地として水産業用地・公園に



2013.10 普代村 太田名部地区

3

・防潮堤によって震災前と変わらない風景



2013.10 田野畑村

3

・2012年11月(震災から1年8ヶ月)に営業を再開



2013.10 宮古市 田老地区

3

・防潮堤の復旧工事が進む



2011.07 宮古市 田老地区

- 1 壊滅的被害を受けた田老地区



2013.10 宮古市 田老地区

- 3 高台移転用地の造成



2012.08 宮古市 田老地区

- 2 仮設商店街(たろちゃんハウス)を併設



2012.08 宮古市 田老地区

- 2 港復旧工事のための資材が並ぶ



2013.10 宮古市 田老地区

- 3 田老地区  
土地区画整理事業  
完成予想図



2013.10 宮古市 田老地区

- 3 変わらず営業を続ける仮設商店街



2013.10 宮古市 田老地区

- 3 田老観光ホテルは震災遺構として保存を計画



2012.08 宮古市 田老地区

- 2 ホテルの屋外施設に約400戸の仮設住宅



2011.07 山田町 大沢地区

- 1 営業を再開したRC造の商店



2012.08 山田町 大沢地区

2

・隣に美容院が営業を再開



2013.10 山田町 山田地区

3

平成25年度山田地区整地工事



2011.07 大槌町 町方地区

1

・高台の墓地より市街地を一望



2013.10 山田町 大沢地区

3

・変わらず営業を続ける商店



2012.08 山田町 織笠地区

2

・津波により甚大な被害を受けた織笠地区



2012.08 大槌町 町方地区

2

・津波と火災の被害を受けた本堂は取り壊されプレハブに



2013.10 山田町 山田地区

3

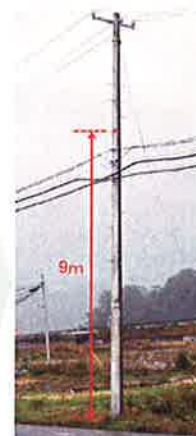
・商業、業務、公益施設の集積を図るエリアを先行して造成



2013.10 山田町 織笠地区

3

・高台移転により発生した土でかさ上げ  
(一部は隣接する大槌町のかさ上げにも使用)



2013.10 大槌町 町方地区

3

・土地区画整理事業によるかさ上げを予定



2013.10 大槌町 町方地区

3



2013.10 大槌町 大ケロ地区

3

・地元産材を使った低層和風の災害公営住宅



2011.07 釜石市 市街地

1

・がれきが残る市街地



2012.08 釜石市 市街地

2

・がれきは片付けられ、建物が取り壊された空き地も目立つ



2013.10 釜石市 市街地

3

・市街地にはまだ空き地も目立つ



2012.08 釜石市 市街地

2

・壁面をマグネットシートで装飾した仮設商店街



2013.10 釜石市 市街地

3

・集合住宅型の災害公営住宅



2013.10 釜石市 平田地区

3

・コミュニティケア型の仮設住宅団地



2011.07 大船渡市 越喜来

1

・越喜来小学校の避難ブリッジ(震災前年度に完成)



2012.08

### 大船渡市 越喜来

2

・津波襲来時のままの校舎



震災後\_大船渡市 大船渡港周辺(2011.3.28)



2013.10

### 大船渡市 市街地

3

・JR大船渡線を利用したBRTが運行(2013年3月~)



2013.10

### 大船渡市 越喜来

3

・解体され更地になった越喜来小学校



2011.07

### 大船渡市 大船渡港周辺

1

・甚大な被害を受けた大船渡港周辺



2012.08

### 大船渡市 市街地

2

・中央にお祭り広場を設けた「大船渡屋台村」



震災前\_大船渡市 大船渡港周辺(2010.3)



2012.08

### 大船渡市 市街地

2

・がれきが片付けられ、屋台村が営業



2013.10

### 大船渡市 市街地

3

・津波により流出した線路敷を利用したBRT専用道



震災前\_陸前高田市 高田松原(2002.8)



震災後\_陸前高田市 高田松原(2011.3.28)



2011.07 陸前高田市 市街地

- 1  
・市街地は全域で壊滅的被害



2012.08 陸前高田市 市街地

- 2  
・左のスーパー、右奥の市役所とも3階(最上階)まで浸水



2013.10 陸前高田市 市街地

- 3  
・ほとんどの建物が解体され、かさ上げ開始



2011.07 陸前高田市 市街地

- 1  
・5階まで浸水した高田松原近くのホテル



2013.10 陸前高田市 市街地

- 3  
・市街地を一望できる高台に移転し営業再開



2011.07 陸前高田市

- 1  
・5階建ての公営住宅(4階まで被災)



2012.08 陸前高田市

- 2  
・5階建ての公営住宅(4階まで被災)





震災前\_気仙沼 (2007.5)



震災後\_気仙沼 (2011.3.28)



2011.07 気仙沼市 市街地

1 地盤沈下により慢性的に湛水する市街地



2012.08 気仙沼市 市街地

2 地盤沈下により慢性的に湛水する市街地



2013.10 気仙沼市 市街地

3 被災した建物の取り壊しが進む



2011.07 気仙沼市

1 震災後3ヶ月で再開された気仙沼魚市場



地盤沈下した水揚げの顔を鉄板で1mほど嵩上げ

2012.08 気仙沼市

2 再開された気仙沼魚市場



2013.10 気仙沼市

3 活気を取り戻しつつある気仙沼魚市場



2013.10 気仙沼市

3 防潮堤の計画高を表す看板



住民からは海との距離が遠くなること反対の声も上がっている

2013.10 気仙沼市

3

・BRTに乗車(最知駅~本吉駅)



震災前\_南三陸町 志津川(2001.5)



震災後\_南三陸町志津川(2011.3.28)



2012.08 南三陸町

2

・震災前の南三陸町の市街地



2012.08 南三陸町

2

・震災後の南三陸町の市街地



2011.07 南三陸町 志津川地区

1

・骨組みだけを残す防災対策庁舎



犠牲者を悼んで献花台が設けられている

2012.08 南三陸町 志津川地区

2

・「取り壊し」か「保存」か、町民の意見が分かれる



2013.10 南三陸町 志津川地区

3

・保存か解体か、宮城県震災遺構有識者会議で議論



2012.08 南三陸町 志津川地区

2

・志津川湾沿いの4階建て町営住宅



津波避難ビルに指定  
津波は屋上まで到達したが、避難者は無事

2012.08 南三陸町 志津川地区

2

・志津川湾沿いの4階建て町営住宅



2012.08 南三陸町 志津川地区

2

・中央にステージを設置した「南三陸さんさん商店街」



震災前\_石巻市 新北大橋周辺(1985.11)



震災後\_石巻市 新北大橋周辺(2011.4.17)



2011.07 石巻市 釜谷地区

1

・大川小学校(全児童の7割が犠牲に)



2012.08 石巻市 釜谷地区

2

・慰霊碑が建てられ、多くの人が献花に訪れる



2013.10 石巻市 釜谷地区

3

・被災当時のまま残された校舎



2012.08 石巻市 長面地区

2

・地盤沈下により、水没したままの集落と農地



2013.10 石巻市 長面地区

3

・排水し、行方不明者の捜索と農地の復旧を行う



震災前\_石巻市雄勝町(2003.8)



2012.08 石巻市 雄勝地区

2  
・市民の声により、震災1年を前に地面に下ろされた



震災後\_女川町 女川港周辺(2011.4.5)



震災後\_石巻市雄勝町(2011.4.5)



2013.10 石巻市 雄勝地区

3  
・3年ぶりに復活した“おがつホタテまつり”



2011.07 女川町

1  
・津波により転倒したビル



2011.07 石巻市 雄勝地区

1  
・公民館の屋上に漂着した観光バス



震災前\_女川町 女川港周辺(2010.7)



2012.08 女川町

2  
・震災遺構として、現地での保存展示を計画(江島共済会館)



2013.10 女川町

3

・周辺のかさ上げに伴って解体が決定



2012.08 女川町

2

・コンテナを用いた3階建て仮設住宅



2013.10 女川町

3

・災害公営住宅のモデルルーム



震災前\_石巻市 門脇町・南浜町周辺(1999.11)



震災後\_石巻市 門脇町・南浜町周辺(2011.4.5)



2011.07 石巻市 市街地

1

・市役所も浸水被害があったが機能は復旧



2012.08 石巻市 市街地

2

・浸水による被害跡は見られない



2011.07 石巻市 市街地

1

・日和山(標高56m)から一望する石巻市街地



2012.08 石巻市 市街地

2

・がれきが海沿いに集められ、更地化した市街地



2013.10 石巻市 市街地

3

・さらに更地化が進む



2013.10 石巻市 市街地

3

・津波の到達点を示すポール



震災前\_東松島市 野蒜地区 (2008.9)



2011.07 石巻市 市街地

1

・壊滅的な被害を受けた海寄りの市街地



2012.08 石巻市 蛇田地区

2

・防災集団移転促進事業の移転予定地となっている農地



震災後\_東松島市 野蒜地区 (2013.3)



2012.08 石巻市 市街地

2

・復興整備計画で公園復興ゾーンに指定



2013.10 石巻市 蛇田地区

3

・2014年10月の宅地供給開始を目指し造成が進む



2011.07 東松島市 野蒜地区

1

・壊滅的な被害の海寄りの住宅地



2012.08 東松島市 野蒜地区

2

・津波被害の残る野蒜駅前の商店



2012.08 東松島市 野蒜地区

2

・ルートを500mほど内陸へ移設復旧することで合意



2013.10 東松島市 野蒜地区

3

・被災した560戸が移転予定の高台造成地



2013.10 東松島市 野蒜地区

3

・かつての住宅地も津波危険区域のため原野に



2013.10 東松島市 野蒜地区

3

・野蒜駅を観光・交流の拠点として再利用(被災地域交流拠点施設整備事業)



2013.10 仙台市若林区 荒浜地区

3

・かつての住宅地も災害危険区域のためそのままに



2011.07 東松島市 野蒜地区

1

・JR仙石線 野蒜駅の被災



2013.10 東松島市 野蒜地区

3

・内陸の造成地から仮置き場まで土砂を運ぶベルトコンベヤー



2013.10 仙台市若林区 荒浜地区

3

・震災時の写真を展示



2013.10 仙台市若林区 荒浜地区

3

・震災前後の写真



震災前\_名取市 関上地区(2007.5)



震災後\_名取市 関上地区(2011.4.17)



2013.10 名取市 関上地区

3

・震災前の関上の市街地



2013.10 名取市 関上地区

3

・震災前の関上の市街地



2013.10 名取市 関上地区

3

・関上地区を見渡す日和山(標高6.3m)



2012.08 名取市 関上地区

2

・日和山より関上港方向を臨む



2013.10 名取市 関上地区

3

・日和山より関上港方向を臨む



2011.07 仙台空港

1

・仮設ロビーで営業する仙台空港





2012.08 仙台空港

2

・ほぼ通常営業に戻った国際線ロビー



2011.07 名取市・岩沼市

1

・津波により湛水した農地



2012.08 名取市・岩沼市

2

・耕作を再開した農地



2013.10 岩沼市

3

・防災集団移転促進事業区域の造成(玉野西地区)



2011.07 名取市

1

・浸水被害が少なかった美田園団地



2013.10 名取市

3

・内陸部への移転需要から住宅が増えている



震災前\_山元町 坂元(2010.7)



震災後\_山元町 坂元(2011.10.4)

2011.07 山元町

1

・駅舎と線路が流出したJR常磐線 坂元駅



2012.08 山元町

2

・板元～山下～新地区間は内陸へのルート変更を計画



2013.10 山元町

3

・コミュニティロードを配し、交流を促す仕掛けづくり



2013.10 新地町

3

・災害公営住宅(愛宕東)



2013.10 山元町

3

・新山下駅周辺の新市街地  
(防災集団移転促進・災害公営住宅整備・津波復興拠点整備・常磐線被災鉄道移設)



2011.07 新地町

1

・駅舎と線路が流出したJR新地駅



2012.08 新地町 大戸浜地区

2

・釣師浜漁港を臨む斜面に建つ住宅地



2013.10 山元町

3

・連棟式を採用した災害公営住宅



2012.08 新地町

2

・JR常磐線のルート変更に伴い、300mほど内陸へ移転予定



2012.08 新地町 大戸浜地区

2

・斜面の途中から被害がなくなる



2011.07 相馬市 松川浦

1

・松川浦沿いに立ち並ぶ民宿



太平洋を背にした地区の被害は比較的小さい

2011.07 相馬市 松川浦

1

・壊滅的被害を受けた太平洋に面した地区



2013.10 相馬市 松川浦

3

・ガレキが撤去され、高台では造成が進む

災害公営住宅造成地 (尾浜南ノ入地区)



2011.07 南相馬市

1

・原発警戒区域(20km圏内)立入禁止の看板



2012.08 南相馬市

2

・2012年4月の見直しで「避難指示解除準備区域」に変更



2013.10 南相馬市

3

・2012年4月の見直しで「避難指示解除準備区域」に変更



2012.08 南相馬市 避難指示解除準備区域

2

・津波被害を受けた建物が手付かずで残る



2012.08 南相馬市 避難指示解除準備区域

2

・津波被害を受けた建物が手付かずで残る



2012.08 南相馬市 避難指示解除準備区域

・避難指示により無人のJR常磐線 小高駅前



2013.10 南相馬市 避難指示解除準備区域

- 3 家の修繕のために戻っている住民が時折見られる



2012.08 南相馬市 避難指示解除準備区域

- 2 南相馬市-浪江町の境に設けられた立入を制限するバリケード



2013.10 浪江町 避難指示解除準備区域

- 3 帰宅困難区域(浪江町)への立入を制限する検問(国道6号)



2013.10 南相馬市 避難指示解除準備区域

- 3 避難指示が出された時のまま残された自転車



2013.10 避難指示区域の再編



終

2012.08 南相馬市 避難指示解除準備区域

- 2 警戒区域(浪江町)への立入を制限する検問



2013.10 浪江町 避難指示解除準備区域

- 3 避難指示により無人のロードサイド店舗(国道6号沿い)

